

板橋 妖怪物語

板橋にはカワイイ妖怪たちが
いっぱい住んでいる
探し出して友達になると
楽しい一日になるよ



Facehako

ボクの名前は「フェイスハッコ」いわゆる外来種です。故郷は北アメリカ大陸、マサチューセッツ湾。ボクの寝ぐらは捕鯨船だった。クジラをかじるのが大好きなんだ。ある日、ボクの乗った船が日本に寄港したとき同乗していた日本人の背中に隠れて上陸したんだ。それ以来、日本の捕鯨船に住み着いていたんだけど、段々と捕鯨船が少なくなって今では船に乗ることもなくなってしまった。クジラもずっと食べていない。何だか寂しいよう！

Kumokaorin

あたしの名前は「クモカオリン」生まれたのは四百年ほど前の板橋宿。中山道を行き交う人々を目当てに巣を作り、罟を仕掛けて懐のものを狙うのがあたしの本性なのさ。三百歳の頃まではこの宿も多くの人間どもで賑わっていた。品川宿、千住宿、内藤新宿に並ぶ宿場だったのさ。江戸から京に上る奴、江戸に帰ってくる奴、見送りの奴、そんな奴らの中で間抜けな奴が罟に引っかかる。上宿と仲宿の境目、石神井川に架かる板橋の袂があたしの根城さね。

妖怪に出会えそうな日

あなたの誕生日から6940日経った頃、
板橋区本町、仲宿付近

妖怪を見つけたら、まず写真を撮ります。うまく撮影できたら「お友達になろうよ」って声をかけてみてください。そのときに妖怪の好きなものをちらつかせると成功する確率が高くなります。友達になれたら楽しい一日を過ごせます。でも騙されないように注意してね！



508-513 ▶